

こ い し か わ し ゅ く と く が く え ん  
小石川淑徳学園中 学 校  
高等学校

〒112-0002 東京都文京区小石川3-14-3 TEL03-5840-6301 学校長 卯木 幸男



〈URL〉<https://ssc1892.ed.jp/>

**沿革** 明治25年（1892）浄土宗の尼僧・輪島聞声が淑徳女学校を創立。昭和22年（1947）に淑徳学園中学部を設置。翌年、高等学校を設置。平成20年（2008）に淑徳SC中等部・高等部に校名を改称。令和4年（2022）創立130周年。令和6年（2024）に「小石川淑徳学園中学校高等学校」に改称。

## 校風・教育方針

校祖・輪島聞声先生の教え、「進みゆく世に後れるな、有為な人間となれ」を建学の精神とし、生徒一人ひとりへの全人格教育を行っています。130年以上にわたり、文教地区「小石川」の地で先端の女子教育を行い、伝統の上に進化を続け、時代の要請に応える学校としてあり続けています。身につけた知識を生き抜く知恵へ。不確実性が増す予測困難な時代、そして今までの価値観が通用しなくなっている社会だからこそ、主体的に学び続ける習慣を持った生徒を育てます。

## カリキュラムの特徴

仏教情操教育による人間力の育成をベースに、探究力・高い英会話力・デジタルコンピテンシーの“3領域プラス”の学びを実践。中学校は「中高一貫GSCコース」の6年間を探究・発信型学習のステージ、考え抜く力を養うステージ、自立実現に1期～Ⅲ期に分け、探究力・発信力・創造力をバランスよく身につける総合的な力を育てます。

高校は、徹底した少人数制教育と高度な学力を育み文武両道に励みながら国公立大学や難関私立大学の合格を目指す「特別選抜クラス」と、多彩



な体験プログラムやキャリアアップに役立つ資格取得などを通して広い視野を育成し有名私立大学・短大・専門学校など幅広い選択肢に対応できる「選抜クラス」があります。

## 探究力

社会の諸問題にポジティブに向き合い、挑戦し続けるための探究力。アクティブラーニングの授業展開をはじめ、オリエンテーション合宿や国内外でのフィールドワークでは、実践的に探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を進めています。これにより自分が抱いた考えや感情を思考のプロセスに落とし込み、頭の中で分析・統一して概念を形作る能力を育てます。

## 高い英会話力

まずスタートとして徹底した音声教育により英語で「伝える力」を鍛え、併せて独自の教科学習により英語力を育みます。また、中学3年生～高校2年生での希望制のターム留学や多国籍のネイティブ教員と昼休みにオールイングリッシュで会話を楽しむグローバルカフェ。多様な背景を持つ人と英会話で理解し合う日常があります。大学入試でも通用する4技能がバランスよく盛り込まれた英検取得にも力を入れています。目標は全員2級合格です。

## デジタルコンピテンシー

DXハイスクール採択校として、世界のあらゆる今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

る情報にアクセスし繋がるためのスキル、そしてデジタル技術に十分な理解をもち、それを適切に活用できる考え方を育成します。高校の「情報」は基礎基本を大切にしながら分かりやすさを重視した実践的な授業で学びます。中央大学理工学部との教育連携により、大学で行われるサイエンスセミナーや研究発表会に参加する機会も多くあり、最先端の学びを得ることができます。

## 学校行事・クラブ活動

体育祭、なでしこ祭（文化祭）、修学旅行をはじめ、オリエンテーション合宿、芸術鑑賞会、伝通院の集

いなどがあります。特に仏教行事の花まつりや成道会、御忌会などは生かされていることに感謝し、自分自身の心をつくる良い機会になっています。

クラブはバレーボール部が高い実績をあげています。ダンス&チア部、硬式テニス部、茶道部、吹奏楽部、ボイスアクトレス部（声優）など、運動部8部、文化部13部が活動しています。

## 環境・施設設備

校舎は6階建てで、輪島ラウンジ、図書コーナー、自学自習スペース、進路指導室、和室、茶室、理科室、調理室、被服室などがあります。

## データファイル

### ■2026年度入試日程

#### 中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回一般 25	1/10～ 試験当日	2/1	2/1	2/4
1回スカラシップ 10		2/1午後	2/1	2/4
適性プレミアム 15		2/2	2/2	2/4
2回スカラシップ 10		2/2午後	2/2	2/5
3回スカラシップ 10		2/3午後	2/3	2/9
2回一般 10		2/4	2/4	2/9
3回一般 若干		2/6	2/6	2/9

#### 高等学校

B推薦（併願）は東京・神奈川以外の公立生

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦A・B・C	1/15～1/20	1/22	1/23	AC1/24 B公翌
一般 1回 80*	1/25～2/8	2/10	2/11	2/14(公立併願者は公翌)
2回	1/25～2/8	2/12	2/12	

\*コース別募集人員：特別選抜クラス40、選抜クラス40  
併願優遇は東京都・神奈川県の公立生対象

### ■2026年度選考方法・入試科目

#### 中学校

一般 1回・スカラシップ：2科か4科 一般 2回・3回：得意1科型（国・算・英から1科選択）

適性プレミアム：適性（基礎力国算・探究型作文）または 英語1科型（筆記75点50分、スピーキング25点約10分）

〈配点・時間〉国・算・英＝各100点50分 理・社＝各50点25分 適性基礎力（国・算）＝100点50分 適性探究型作文＝100点50分 〈面接〉なし

#### 高等学校

推薦：A推は作文、面接 B推・C推は適性検査（国・数・英、傾斜配点方式）、C推のみ面接あり

【出願条件】A推薦 特別選抜 5科17（19） 選抜 5科15（17）または 9科27（29） ※（ ）内は

B推薦・併願優遇 検定、クラブ活動などの加点措置あり 9科に評価「1」は不可

一般：国語、数学、英語〈傾斜配点方式〉

〈配点・時間〉国・数・英＝各100点50分 B・C推薦・一般は最高得点1科を1.5倍（150点）とする 〈面接〉A推薦・C推薦のみ生徒個人 重視

### ■卒業生の大学進学実績（過去3年間）

上智大 青山学院大 立教大 成蹊大 東洋大 獨協大 國學院大 日本大 大東文化大 杏林大 大妻女子大 昭和女子大 女子美術大など

### ■2025年度入試結果

#### 中学校

一般／スカラシップ（スライド合格あり）

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 25/10	19/13	17/12	13/5	1.3/2.4
適性 15	10	8	6	1.3
2回 10/10	23/17	12/14	8/4	1.5/3.5
3回 若干/10	25/16	11/13	7/4	1.6/3.3

#### 高等学校

一般は1回／2回

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
A推・B推 一般	35 27/19	29 24/15	28 20/12	1.0 1.2/1.3

### 学校説明会 要予約

★中学校 11/15 入試説明会 12/13 1/7

イブニング説明会 10/28

個別相談会 10/4 1/10 1/17 1/24

★高等学校 9/6 10/18 11/8 12/6

イブニング説明会 11/27

個別相談会 10/4 1/10 1/17 1/24

学校見学は随時可（要予約）

### 見学できる行事

なでしこ祭（文化祭） 9/28

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください